

# HP Propel

## リリースノート

ソフトウェアバージョン: 1.10、2014年12月

このリリースノートでは、HP Propel 1.10 リリースで行われた変更内容について、マニュアルやオンラインヘルプには記載されていない重要な項目を説明します。

## 本バージョン

HP Propel は、複数のサービスプロバイダーでの単一のユーザーエクスペリエンス、容易な統合、迅速な導入を実現可能な、サービスブローカー向けの製品です。統合製品の詳細については、『HP Propel System and Software Support Matrix』を参照してください。

HP Propel 環境が優れたパフォーマンスと安定性を発揮できるように、次のタスクを完了してからインストールを開始してください。

- 各コンポーネント製品でサポートされるハードウェアとソフトウェアが、インストールの最小要件を満たしていることを確認します。
- 関連パッチとパッチリリースのホットフィックスが、コンポーネント製品に適用済みであることを確認します。
- リリースノートで、各コンポーネント製品に追加の変更内容や制限事項がないか確認します。

## インストールノート

インストール要件については、『HP Propel System and Software Support Matrix』を参照してください。HP Propel のインストールと構成の手順については、『HP Propel Installation and Configuration Guide』を参照してください。

## ドキュメント

HP Propelのドキュメントは、<https://softwaresupport.hp.com>で入手できます。

このサイトを利用するには、サインインまたは登録が必要です。ページ上部の検索機能を使用すると、ドキュメント、ホワイトペーパーなどの情報ソースを検索できます。カスタマーサポートサイトの使用方法の詳細については、次のURLにアクセスしてください。

[https://softwaresupport.hp.com/documents/10180/14684/HP\\_Software\\_Customer\\_Support\\_Handbook/](https://softwaresupport.hp.com/documents/10180/14684/HP_Software_Customer_Support_Handbook/)

HP Propel のすべてのドキュメントの詳細と更新については、HP Propel ドキュメントリストを参照してください。

HPでは、お客様により良いドキュメントを提供するように努めています。ドキュメントに関するコメントは、[CSAdocs@hp.com](mailto:CSAdocs@hp.com)までお寄せください。

# 目次

本リリースの新機能 .....	3
既知の問題、制限事項、回避方法 .....	4
ローカライズされたオンラインヘルプの問題 .....	6
ご注意 .....	7
サポート .....	8

# 本リリースの新機能

HP Propel 1.10 リリースでは、次の機能が新たに追加されています。

- **代理要求** - Consumer Business Manager は、別のユーザーの代理でユーザー要求を管理できます。HP Propel では、セキュリティとロールに基づいて、他のユーザーの代理でサービス提供の要求を管理します。
- **コンポジットバンドル** - HP Service Manager (HP SM) の提供、HP Cloud Service Automation (HP CSA) の提供、HP Propel のネイティブ提供を任意に組み合わせることにより、提供のバンドルを作成できます。
- **依存オプション** - サービス提供で選択した内容のコンテキストに基づいてオプションを提供します。たとえば、[デリバリまたはピックアップ] では、[デリバリ] を選択すると住所フィールドのプロンプトが開き、[ピックアップ] を選択すると店舗の場所フィールドのプロンプトが開きます。
- **HP Propel Service Exchange SDK** - 既存の HP SX アダプターを使用して HP Propel Service Exchange (HP SX) オーケストレーションフローを作成する機能と、HP およびサードパーティのカスタム HP SX アダプターを作成する機能を提供します。SX 参照コンテンツをカスタマイズする方法の詳細については、HP Propel Service Exchange SDK を参照してください。
- **新しい HP SX Case Exchange アダプター** - HP SX 向けのアダプターとして、HP Service Anywhere (HP SAW) と Atlassian JIRA が新しく追加されています。
- **カタログの再集約** - 前回の集約後に、HP CSA 提供と、既存の HP Propel カタログ内の HP SM カタログアイテムに対して、次の操作が実行されます。
  - 新しい提供が追加されていれば、それらの提供を追加します。
  - 提供が変更されていれば、それらの提供を更新します。
  - 提供が削除されていれば、それらの提供を削除します。
- **HP Service Exchange の機能拡張:**
  - サブスクリプション管理により、HP SM 要求-フルフィルメントアダプターの機能が改善されています。
  - HP SX での HP SM フルフィルメントにおいて、LW-SSO のサポートが追加されています。
  - チケットルーティング (組織ごとに HP SM インスタンスを構成する機能)。
  - Atlassian JIRA へのチケット送信がサポートされています。
- **ID 管理 (IdM) グループとロール** - HP Propel 組織のグループとビジネスロールを管理する機能が提供されています。
- **カルーセル** - HP マーケットプレイスポータルダッシュボードでは、構成可能なバナーがサポートされます。バナーにはカスタマイズした画像とリンクを追加できます。バナーが単一の場合は固定ヘッダーとして表示され、複数の場合は指定した時間間隔で 1 つずつ表示されます (カルーセル)。
- **インフラストラクチャーの機能拡張:**
  - 1 つの OVA テンプレートから仮想マシンを 1 つインストールする作業が簡素化されています。
  - インストールと SSL 構成の手順が改善されています。
  - HP Orchestration Operations バージョン 10.20 がバンドルされています (HP Propel でサポートされるプラットフォームの詳細については、『HP Propel System and Software Support Matrix』を参照してください)。
- **バグの修正**

## 既知の問題、制限事項、回避方法

CR QCCR1D192032	
問題	スマート見積もりでは依存オプションが使用できないので、すべてのオプションが表示されます。
原因	製品の不具合です。
回避方法	HP Service Managerで提供を定義する際は、スマート見積もりは使用しないでください。

CR QCCR1D193591	
問題	<ol style="list-style-type: none"> <li>Atlassian JIRA用SX Case Exchangeアダプターを使用すると、チケットフォームのデフォルトフィールドに値が自動入力されないことがあります。</li> <li>チケットフォームの一部のフィールドが必須フィールドとして誤って表示されます (フォーム上で、必須フィールドを示す赤色でフィールドが強調表示されます)。</li> </ol>
原因	<ol style="list-style-type: none"> <li>Service Exchangeは、フィールドのデフォルト値をユーザーインターフェイス (UI) に渡しません。</li> <li>UIは、入力フィールドの「必須」プロパティを処理せず、すべてのフィールドを必須フィールドだと想定します。</li> </ol>
回避方法	<ol style="list-style-type: none"> <li>値を入力します。検索フィールドの場合は、ドロップダウン検索リストから値を選択して入力します。</li> <li>必須フィールドと見なして値を入力します。</li> </ol>

CR QCCR1D194080	
問題	<p>組織名が 255 文字を超える場合、さまざまな HP Propel コンポーネントでエラーが発生します。次のようなエラーが発生します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>カタログ、要求、サブスクリプションを参照しようとする、HP マーケットプレイスポータルに青色のエラー画面が表示されます。</li> <li>カタログの作成に失敗し、JDBC エラーがログファイルに記録されます。</li> </ul>
原因	HP Propel は既存の HP コンポーネントのいくつかと統合していますが、その一部は、255 文字を超える組織名に対応できる設計になっていません。
回避方法	組織名を 255 文字以下にします。

CR QCCR1D194097	
問題	組織のマネージャー (承認者) が HP マーケットプレイスポータル (MPP) に一度もログインしていない場合、「ユーザーコンテキストテンプレート」を使ってマネージャーが承認する必要があるカタログアイテムを要求すると、送信時にエラーが発生します。HP MPP の画面に「ユーザーセッションが期限切れになりました」というメッセージが表示されます。
原因	製品の不具合です。
回避方法	この問題が発生するのは、マネージャー (承認者) が HP MPP に一度もログインしていない場合のみです。マネージャーが HP MPP に一度でもログインすれば、要求は送信可能になります。

CR QCCR1D194388	
問題	製品のインストール中に idmTransportUser のデフォルトユーザーパスワードを変更すると、ID 管理サービスは、 /opt/hp/propel/jboss-as/standalone/deployments/consumption.war/WEB-INF/classes/csa.properties の 153 行目で指定されている値を org.authenticate.httpbasic.password プロパティに使用しません。
原因	製品の不具合です。
回避方法	<p>/opt/hp/propel/jboss-as/standalone/deployments/idm-service.war/WEB-INF/spring/applicationContext.xml の 259 行目を手作業で編集し、csa.properties ファイルで指定した値に設定します。例:</p> <pre> 253 &lt;bean id="idmConfig" class="com.hp.ccue.identity.rp.IdentityServiceConfig"&gt; 254   &lt;property name="protocol" value="https"/&gt; 255   &lt;property name="hostname" value="localhost"/&gt; 256   &lt;property name="port" value="8444"/&gt; 257   &lt;property name="servicePath" value="idm-service"/&gt; 258   &lt;property name="integrationAcctUserName" value="idmTransportUser"/&gt; 259   &lt;property name="integrationAcctPassword" value="ここでパスワードを指定"/&gt; 260   &lt;property name="defaultTenant" value="CSA_CONSUMER"/&gt; 261 &lt;/bean&gt; </pre> <p>integrationAcctPassword 値を cryptoUtil ユーティリティで暗号化する手順については、『HP Propel Administration Guide』を参照してください。</p>

## ローカライズされたオンラインヘルプの問題

次の HP Propel 機能に関しては、コンテキスト依存オンラインヘルプは英語のみで表示されます。

- コンボジットバンドル
- 代理要求
- 依存 (動的) オプション

サービス提供バンドルの使用方法、組織内で他のユーザーの要求を管理する方法、サービス提供の動的オプションを最適化する方法について、ローカライズされた内容をご覧になりたい場合は、HP Propel マーケットプレイスポータルヘルプの最新バージョンを参照してください。

HP Propel マーケットプレイスポータルヘルプの最新のローカライズバージョンは、HP ソフトウェアサポートサイト (<https://softwaresupport.hp.com>) からアクセスできます。[Sign In] をクリックし、HP Passport の資格情報 (ユーザー ID とパスワード) を入力してください。[Search] をクリックし、テキストボックスに「Marketplace Portal Help」と入力します。結果セクションで、直近の日付のマーケットプレイスポータルヘルプ PDF を選択します。PDF が開いたら、[編集] > [検索] でキーワードを指定し、上記の機能に関するトピックを検索してください。

CR QCCR1D194063	
問題	Propel 組織 UI のローカライズバージョン (スペイン語、韓国語、ドイツ語) では、ユーザーインターフェイス (UI) でオンラインヘルプへのリンクをクリックしても、「ビジネスロール」と「グループ」については、コンテキスト依存のヘルプトピックが正しく表示されません。
原因	ローカライズの不具合です。
回避方法	組織のオンラインヘルプの左パネルにある目次を展開し、目的のトピックを表示してください。

CR QCCR1D194164	
問題	HP マーケットプレイスポータル (MPP) と組織では、オンラインヘルプコンテンツのポルトガル語 (ブラジル) の翻訳が表示されません。ブラウザの言語をポルトガル語 (ブラジル) に設定しても、オンラインヘルプのコンテンツは英語で表示されます。
原因	製品の不具合です。
回避方法	ポルトガル語 (ブラジル) の HP MPP および組織のヘルプファイルは、HP ソフトウェアサポートサイト ( <a href="https://softwaresupport.hp.com">https://softwaresupport.hp.com</a> ) で PDF ファイルとして提供されています。

## ご注意

© Copyright 2014 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

機密性のあるコンピューターソフトウェアです。これらを所有、使用、または複製するには、HP からの有効な使用許諾が必要です。商用コンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェアに関する文書類、および商用アイテムの技術データは、FAR12.211 および 12.212 の規定に従い、ベンダーの標準商用ライセンスに基づいて米国政府に使用許諾が付与されます。

HP 製品、またはサービスの保証は、当該製品、およびサービスに付随する明示的な保証文によってのみ規定されるものとなります。ここでの記載は、追加保証を提供するものではありません。ここに含まれる技術的、編集上の誤り、または欠如について、HP はいかなる責任も負いません。

ここに記載する情報は、予告なしに変更されることがあります。

Adobe®は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の登録商標です。

Microsoft®および Windows®は、米国における Microsoft Corporation の登録商標です。

Oracle および Java は、Oracle Corporation およびその関連会社の登録商標です。

UNIX®は、The Open Group の登録商標です。

RED HAT READY™ロゴと RED HAT CERTIFIED PARTNER™ロゴは、Red Hat, Inc の商標です。

# サポート

HP ソフトウェアサポート Web サイトを参照してください。

**[www.hp.com/go/hpsupport](http://www.hp.com/go/hpsupport)**

このサイトでは、HP のお客様窓口のほか、HP ソフトウェアが提供する製品、サービス、およびサポートに関する詳細情報をご覧いただけます。HP ソフトウェアオンラインソフトウェアではセルフソルブ機能を提供しています。お客様のビジネスを管理するのに必要な対話型の技術サポートツールに、素早く効率的にアクセスできます。HP ソフトウェアサポート Web サイトのサポート範囲は次のとおりです。

- 関心のあるナレッジドキュメントの検索
- サポートケースの登録とエンハンスメント要求のトラッキング
- ソフトウェアパッチのダウンロード
- サポート契約の管理
- HP サポート窓口の検索
- 利用可能なサービスに関する情報の閲覧
- 他のソフトウェアカスタマーとの意見交換
- ソフトウェアトレーニングの検索と登録

一部を除き、サポートのご利用には、HP Passport ユーザーとしてご登録の上、ログインしていただく必要があります。また、多くのサポートのご利用には、サポート契約が必要です。サポートアクセスレベルの詳細情報については、次の URL を参照してください。

**[http://h20230.www2.hp.com/new\\_access\\_levels.jsp](http://h20230.www2.hp.com/new_access_levels.jsp)**

HP Passport ID を登録するには、次の Web サイトにアクセスしてください。

**<http://h20229.www2.hp.com/passport-registration.html>**